

保護者アンケート結果（岩成台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

| | | |
|----------------|----------------------------------|--|
| 実施期間 | 令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで | |
| 対象校 | 岩成台小、岩成台西小 | |
| 対象者 | 対象校に通っている児童の保護者 | 坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者 |
| 実施手法 | 学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答 | 各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答 |
| 児童数 | 519人 | — |
| Home&School通知数 | 699人 | — |
| 回答数 | 234人 | 105人 |
| 回答率 | 33.5% | — |

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「就学」は、対象校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者の回答

◆各学校別回答状況

| 学校名 | 児童数 | ①Home&School 通知数 | 回答数 | | | 回答率 ②／① |
|-------|-----|---------------------|-----|-----|-----|------------|
| | | | ②就学 | 未就学 | 計 | |
| 岩成台小 | 210 | 301 | 118 | 45 | 163 | 39.2% |
| 岩成台西小 | 309 | 398 | 116 | 60 | 176 | 29.1% |
| 合計 | 519 | 699 | 234 | 105 | 339 | 33.5% |

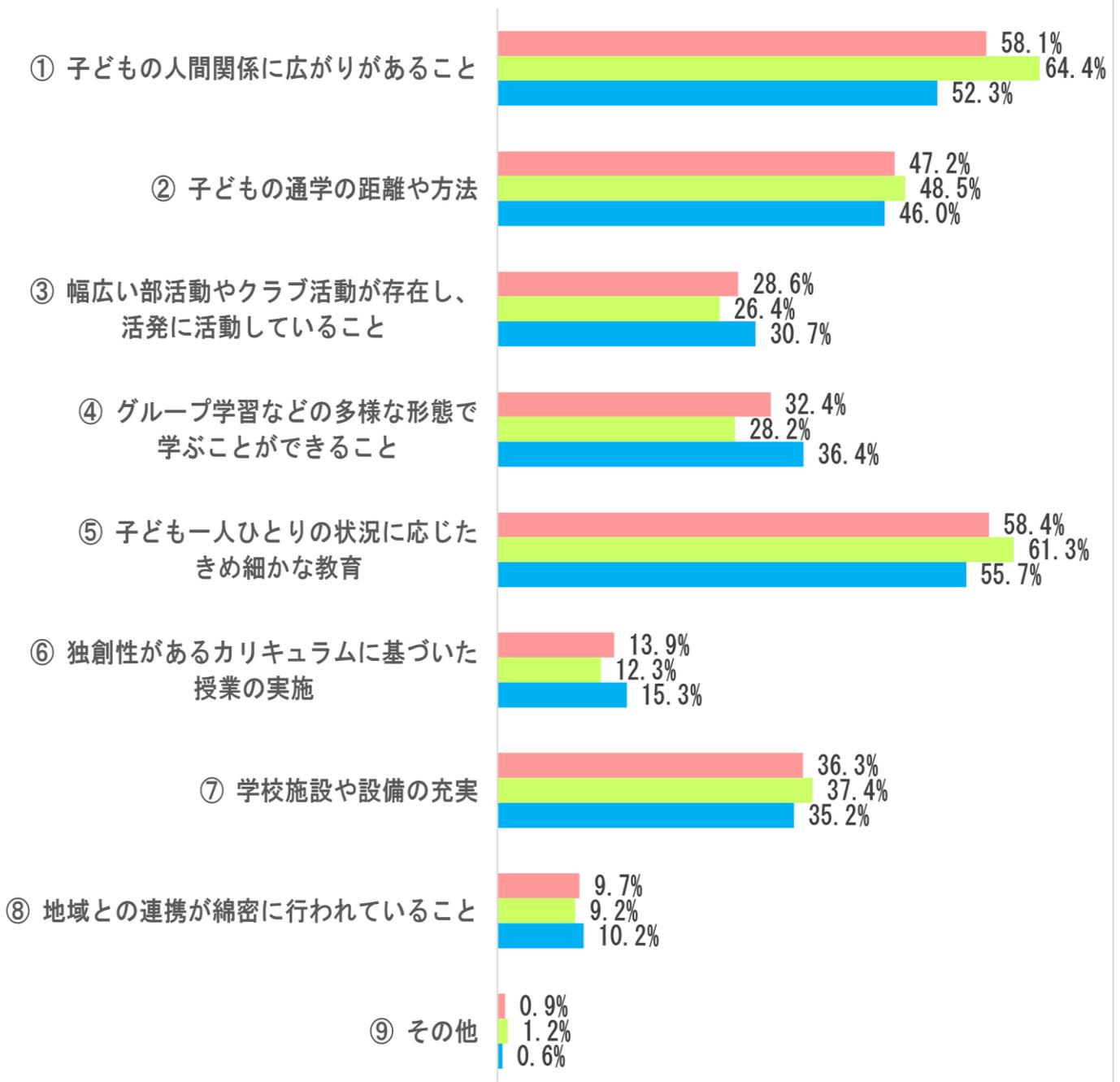
子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

2校ともに、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」、「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「② 子どもの通学の距離や方法」が上位3番目までに選ばれています。

岩成台中学校区は、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

■ 中学校区全体 ■ 岩成台小学校 ■ 岩成台西小学校



1 「⑨ その他」の回答

- ・ 社会の規範や思いやりの心など、常識的な考え方をきちんと育める環境。
- ・ 不登校児への支援の充実。段階的にきめ細やかな支援。
- ・ 子ども達が主体的に関わったり、好奇心を軸にしたテーマを掘り下げたりすることにより学ぶことの楽しさを感じることができる教育。

2

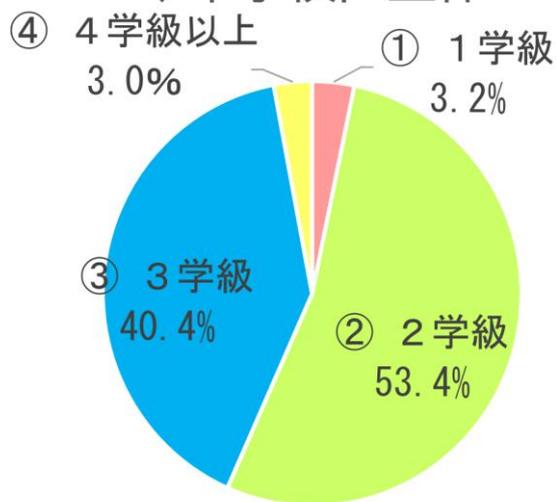
1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

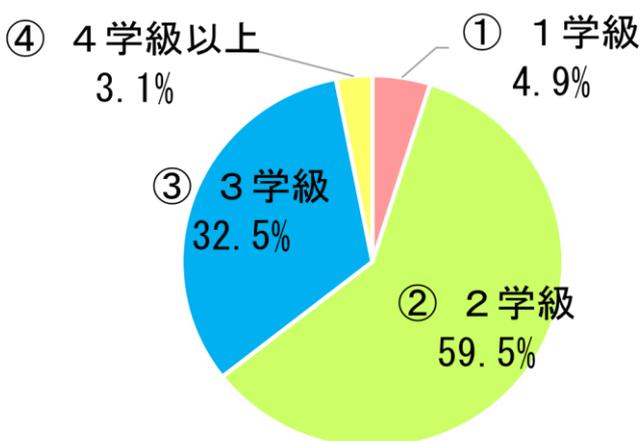
中学校区全体では、96.8%の方が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

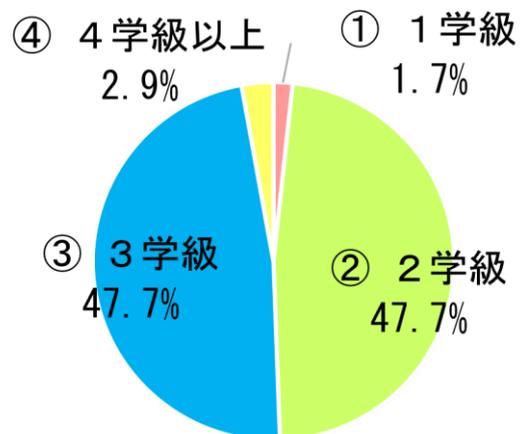
◆中学校区全体



◆岩成台小学校



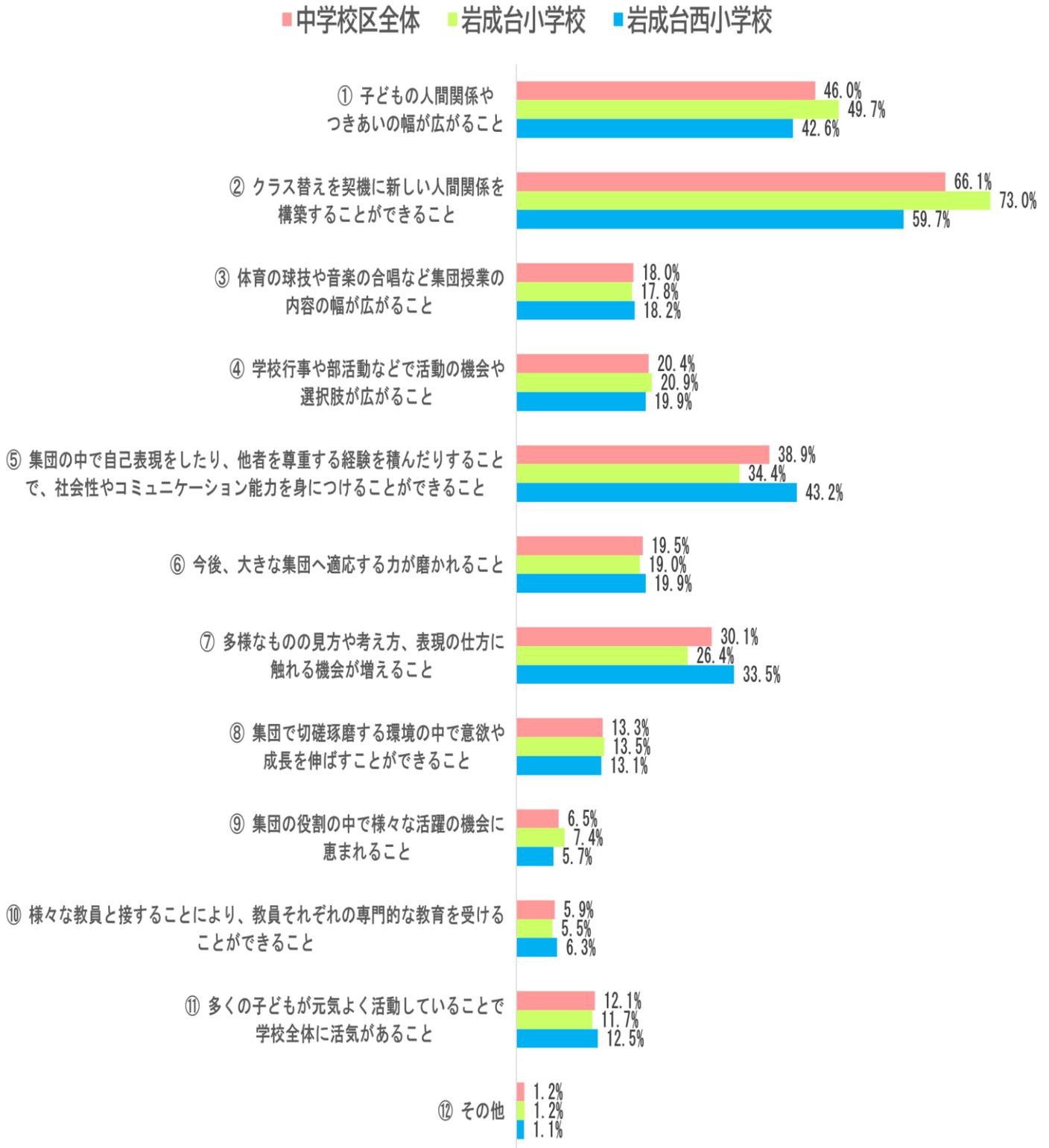
◆岩成台西小学校



各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

2校ともに、「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」、「⑤ 集団の中で自己表現をしたり、他者を尊重する経験を積んだりすることで、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができること」が上位3番目までに選ばれています。



3 「⑫ その他」の回答

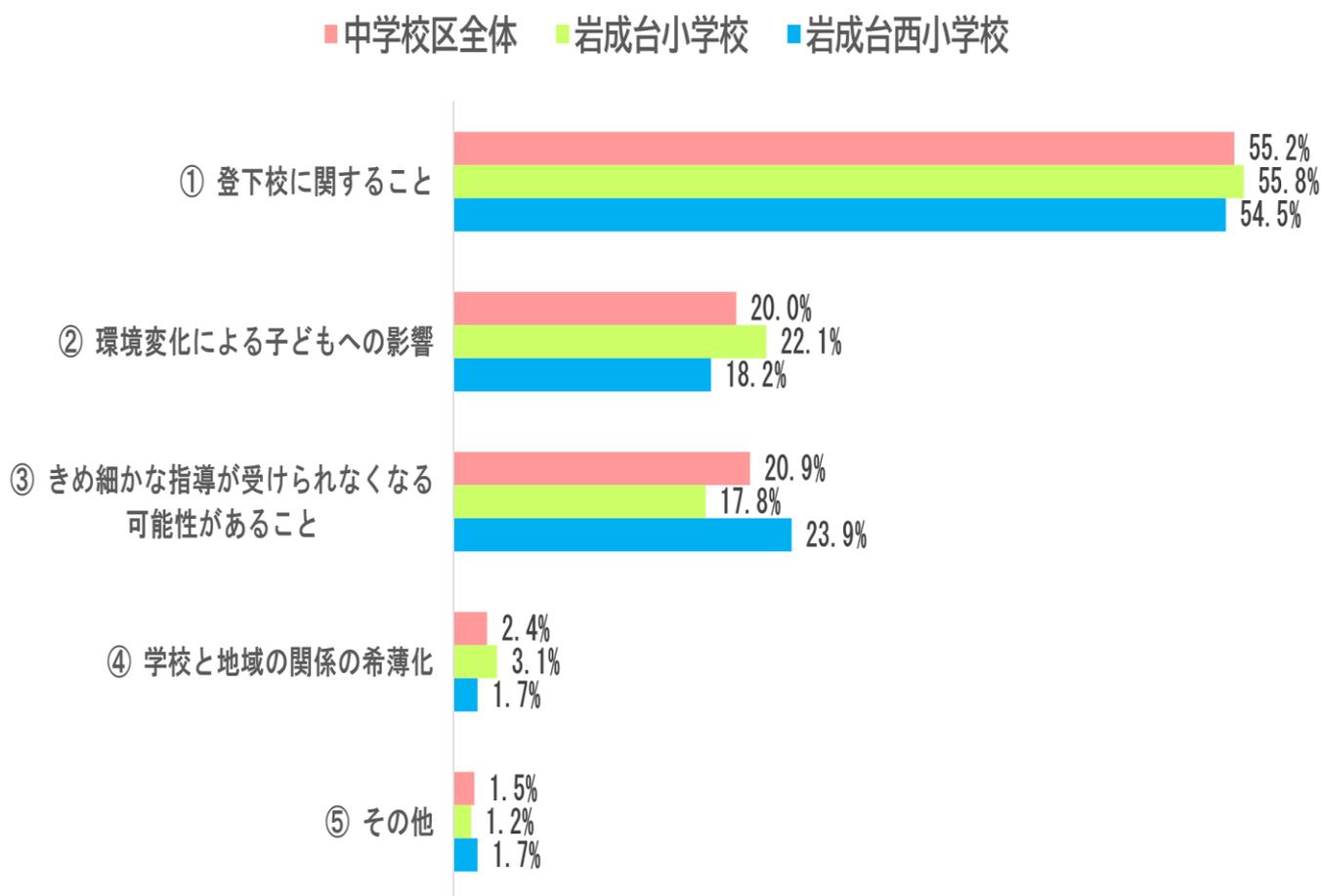
- ・人間関係で問題が起き、不登校になる可能性などがでた場合、学年が上がる際にクラス替えがあると不登校を防ぐ事ができる可能性がある。
- ・学級数が多い、ということより、ひとクラスの人数が少ないほうが担任の負担も少なくなり、互いに余裕ができるのではと思います。
- ・1クラスの生徒人数を減らし、学級数を増やす事で先生が一人一人の生徒に目を向けてもらいやすくなるため。
- ・いじめや不仲などあった時に、次年度は違うクラスになれる。

4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

55.2%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。



「⑤ その他」の回答

- ・治安の悪い学校との統合は困ります。そういった学校は先生も立ち回りができていないと聞きます。
- ・学力の差。
- ・心配なことはありません。
- ・特になし。

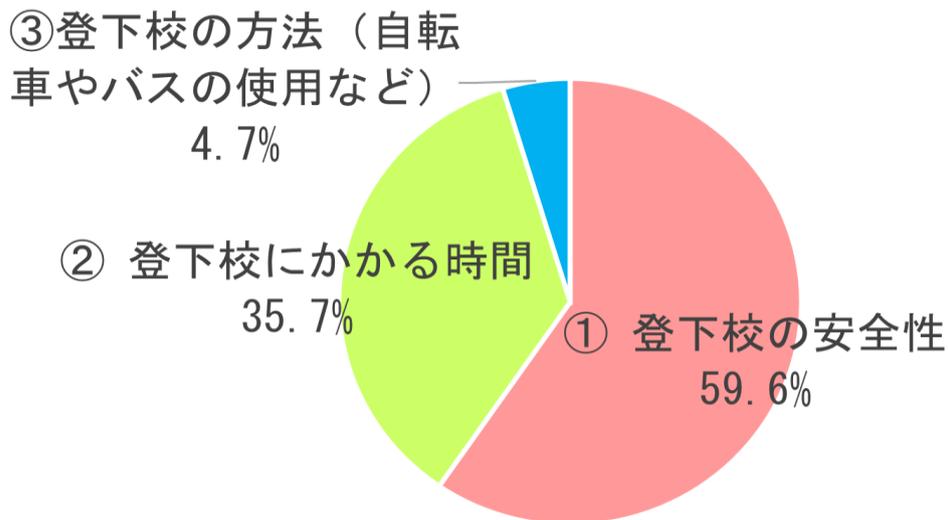
学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

59.6%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

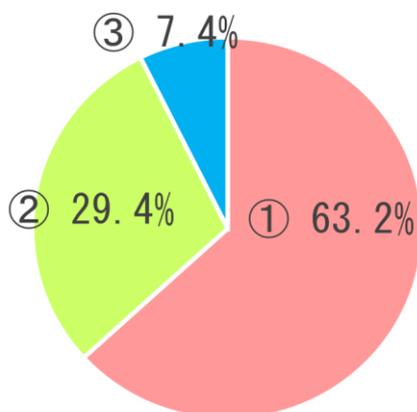
保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、岩成台西小では、「② 登下校にかかる時間」も多くの方に選ばれています。

◆中学校区全体

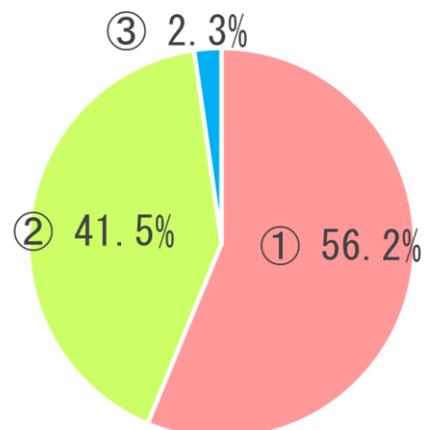


■①登下校の安全性 ■②登下校にかかる時間 ■③登下校の方法(自転車やバスの使用など) ■④その他

◆岩成台小学校



◆岩成台西小学校



市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

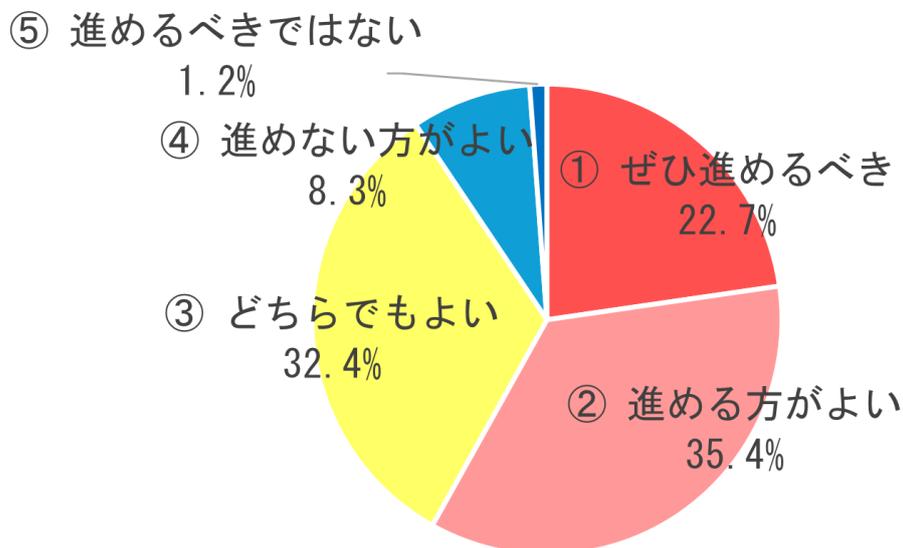
●回答結果の概要

58.1%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

9.5%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

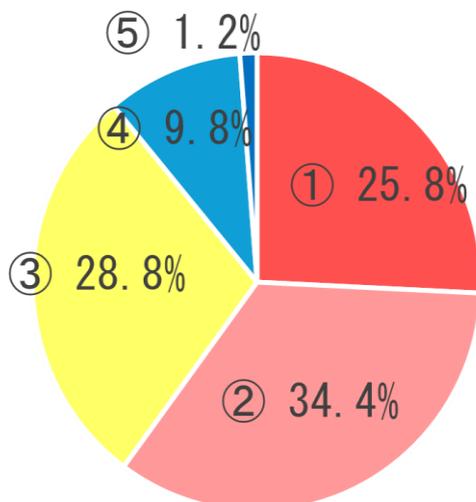
保護者アンケート結果（対象17校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

◆中学校区全体

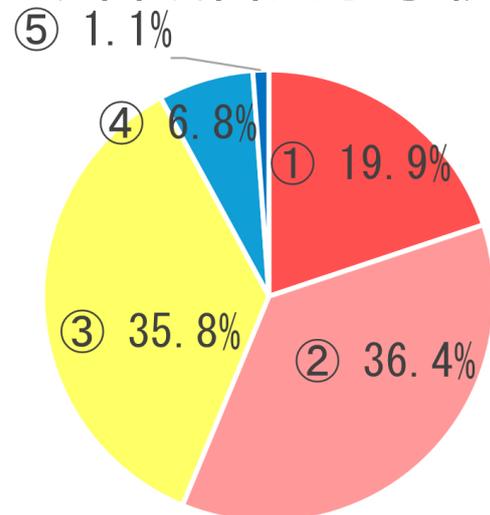


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めないほうがよい ■⑤進めるべきではない

◆岩成台小学校



◆岩成台西小学校

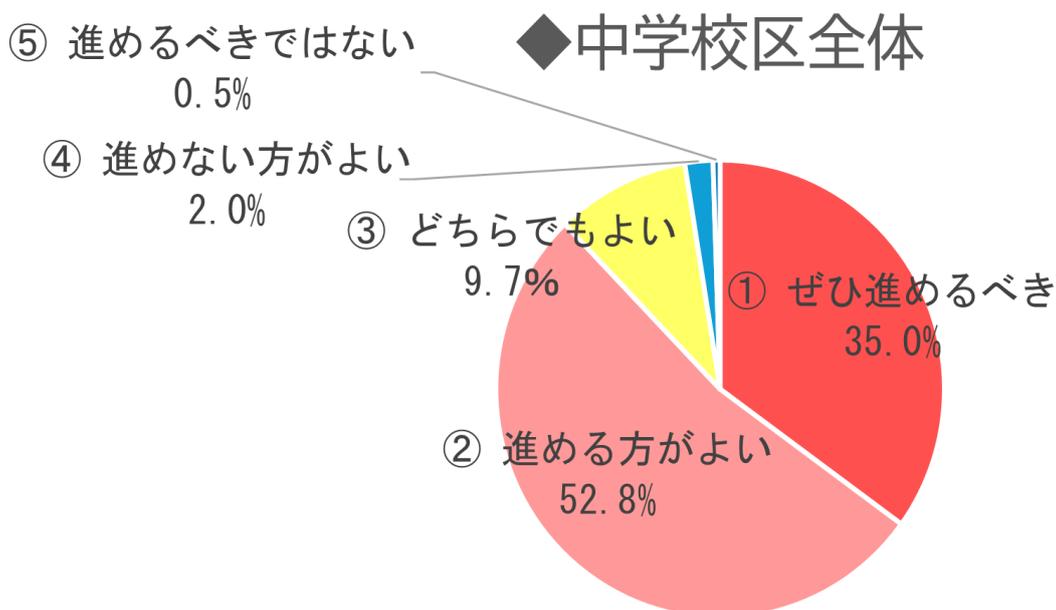


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お子さまが通学する(予定の)が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。

●回答結果の概要

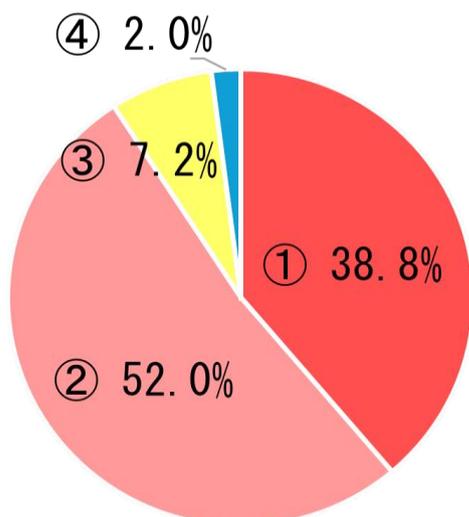
6の質問で①又は②を選んだ方の87.8%が、「お子さまが通学する(予定の)小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は、岩成台小で2人、岩成台西小で2人です。「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は、岩成台西小で1人です。

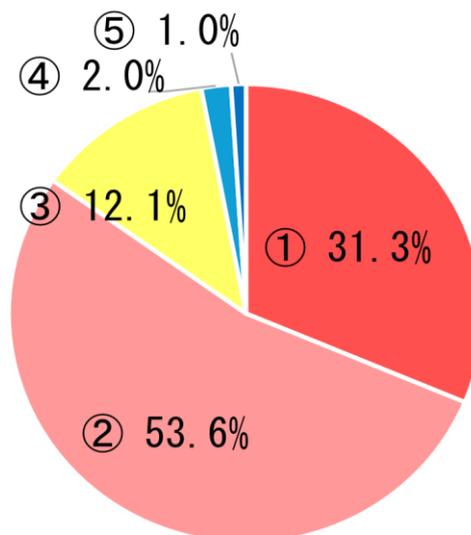


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない

◆岩成台小学校



◆岩成台西小学校

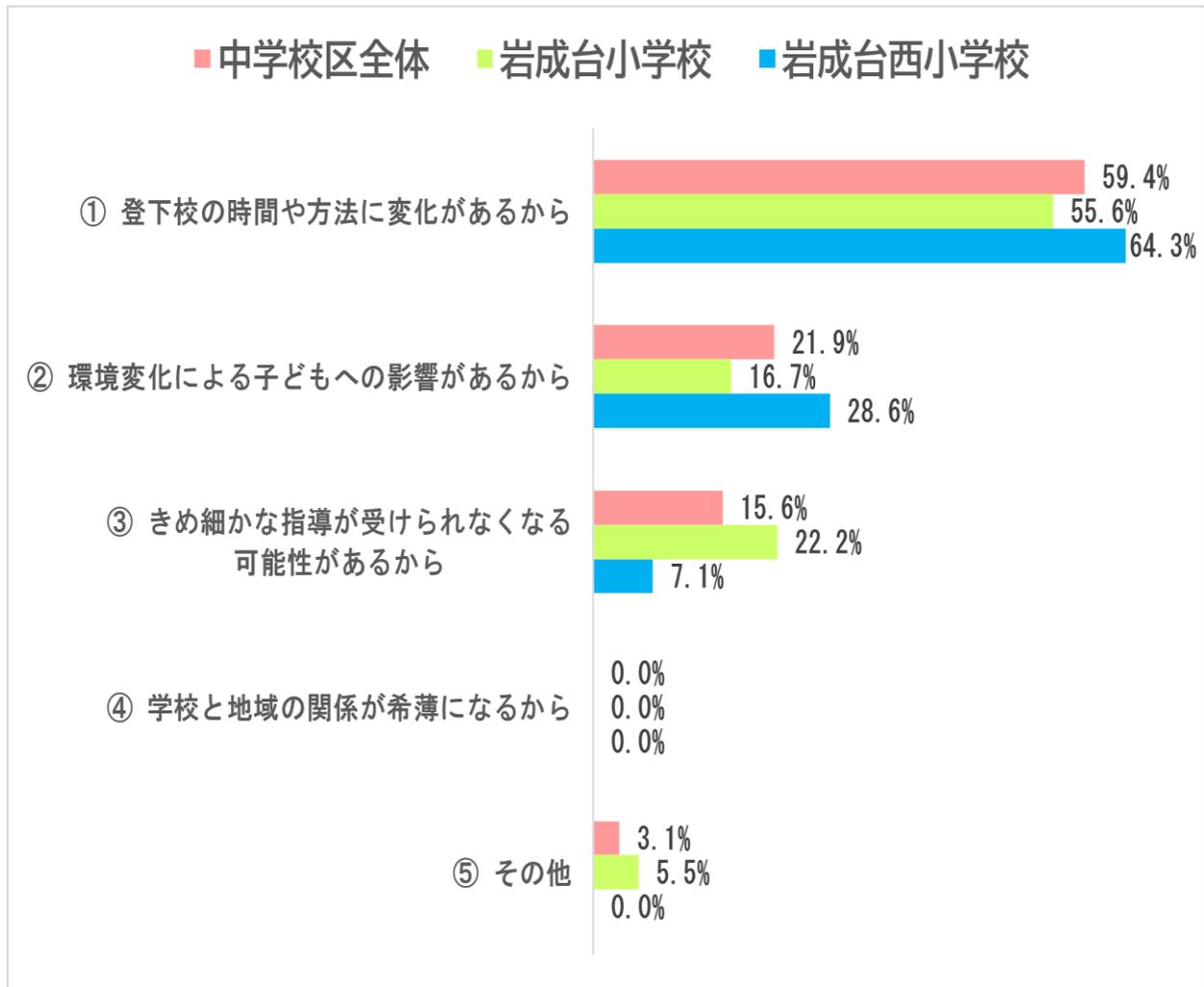


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、岩成台西小では「② 環境変化による子どもへの影響があるから」も多く選ばれています。



「⑤ その他」の回答

- ・治安の悪い学校との統合になってしまった場合、子供の成長が悪い方向にいく可能性を排除したいため。

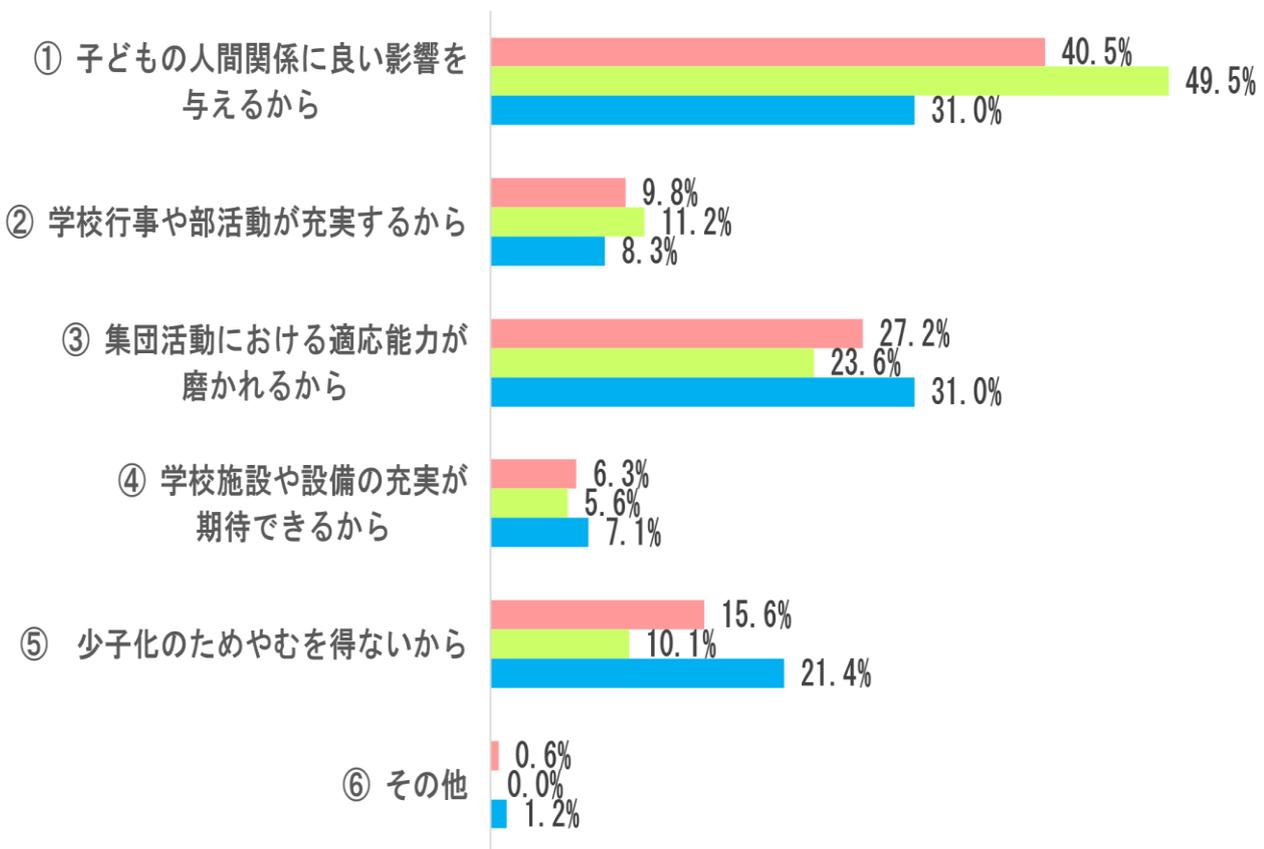
7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

2校ともに、「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が最も多く、次いで、「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が選ばれています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較すると、岩成台小では「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が特に多く選ばれています。

■ 中学校区全体 ■ 岩成台小学校 ■ 岩成台西小学校



「⑥ その他」の回答

・費用対効果の最適化。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

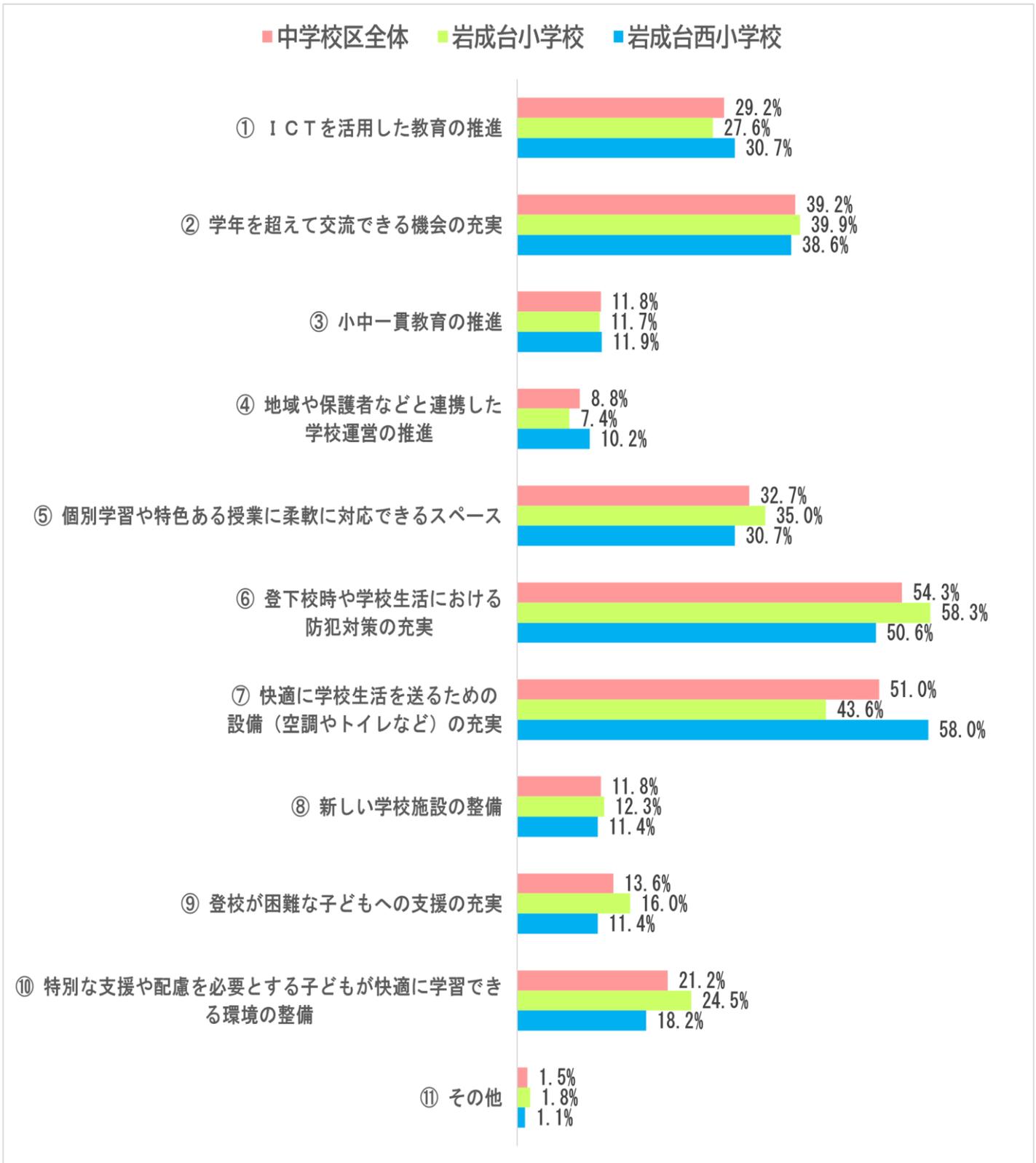
●回答結果の概要

7-1の質問で、「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ5人のうち、4人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」、もう1人は「③ きめ細やかな指導が受けられなくなる可能性があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

2校ともに、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「② 学年を超えて交流できる機会の充実」が上位3番目までに選ばれています。



9 「⑪ その他」の回答

- ・この項目についてではないが、質問が統合ありきの質問で、少人数の良い点などを踏まえていない。設問に疑問を抱く。
- ・子どもも教員もゆとりをもって生活でき成長できる環境。
- ・社会の規範や人間的な思いやりの心など、常識的な考え方をきちんと育める環境。以前の学校アンケートにはそういった項目がありましたが、なぜ今回はないのでしょうか。アンケート内容が偏っている印象を受けます。道徳面は家庭ではもちろん教えていますが、友達に左右されやすい多感な時期でもあります。友達までこちらの親が教育することはできないため、学校や友人間でもそういった常識が平均的に育まれる必要があると思います。
- ・基礎基本的な学習の定着。勉強習慣の定着。
- ・食物アレルギーのある子どもへの給食提供の更なる充実(えがおのメニューの拡大)。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp